



麻生作男

武井 茂



白川慶一郎

津田 恵一



仙蔵

志村 智雄



田上ふじ

北澤 知奈美



田上耕作

柳生 啓介



お末

森 愛美



山田てる子・女事務員

上沢 美咲



おもと

浜名 実貴



とめ

前園 恵子



玉水アキ

田中 世津子

前進座公演 或る「小倉日記」伝



鈴木幹二 脚色
松本清張 原作 鈴木龍男 演出

○ 或る「小倉日記」伝 あらすじ ○

森鷗外が小倉市（現北九州市）に滞在した二年十月月について、調べて歩く一人の青年がいた。
 田上耕作というその青年は、体こそ不自由であったが頭脳が明晰で、地元の指導的文化人である白川慶一郎のもとに出入りし、資料調査の手伝いなどをしていた。ある時、鷗外の小倉時代の日記が散逸したことを知り、失われた空白を、当時流行し始めた民俗学の調査方法で「資料採集」し、埋めていくことを思い立った。
 耕作は、鷗外の調査に打ち込んだ。鷗外がフランス語を学んだベルトラン神父や、朋友・玉水俊雄の末亡人、鷗外に度々原稿を依頼していた元門司新報支局長・麻生作男など、小倉時代の鷗外を知る人物に取材し、鷗外像や交友関係が明らかになっていくにつれますます情熱を燃やした。資料が嵩を増す一方で、耕作の病状は悪化した。昭和二十五年の暮、鷗外が「冬の夕立」と評した空模様の日、ついに息をひきとった。東京で「小倉日記」が発見されたのは翌年のことであった。

【北九州公演】 2009年 10月2日(金)~4日(日)

2日(金) チャリティー公演 ※一般発売なし
3日(土) 15:00 開演 4日(日) 15:00 開演

北九州芸術劇場 中劇場 (リバーウォーク北九州 6F)

4,500円 (全席指定) 8月1日(土) AM 10:00 チケット発売開始

チケット販売 チケットぴあ チケットぴあ TEL.0570-02-9999 [Pコード395-424]

問い合わせ先 松本清張生誕100年記念事業実行委員会事務局
TEL.093-582-3275 <http://www.seicho-100.com>

【東京公演】 2009年 10月9日(金)~12日(月)

9日(金) 13:00・18:30 開演 10日(土) 13:00・17:00 開演
11日(日) 貸切 12日(月・祝) 13:00 開演

吉祥寺・前進座劇場

問い合わせ先 劇団前進座東京営業所
TEL.0422-49-2811 <http://www.zenshinza.com/>

